

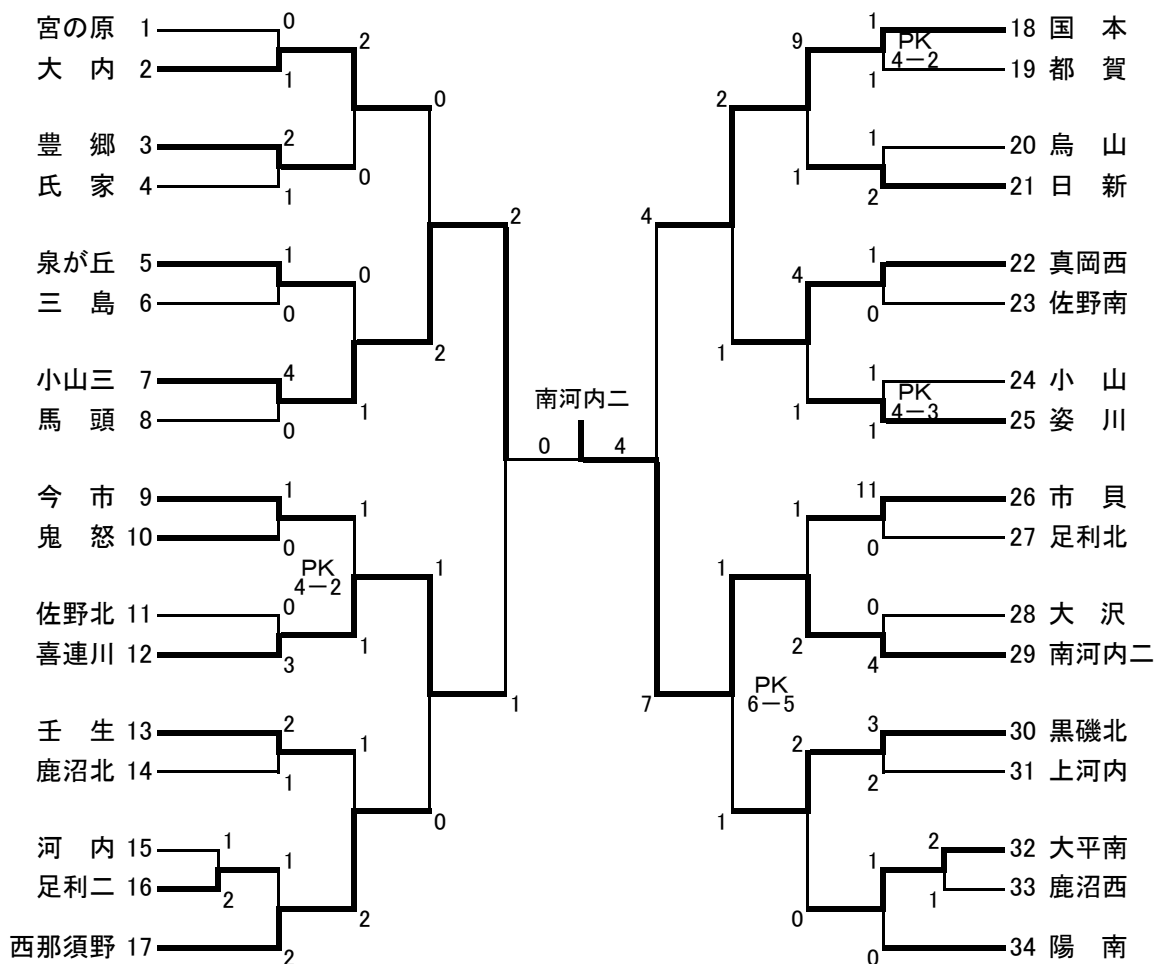
サッカー専門部の記録

サッカー専門部長 杉浦 栄
 サッカー競技委員長 菅谷 昌広

平成23年度春季体育大会サッカー大会結果

期日 平成23年6月4・5・6日

会場 栃木県総合運動公園サッカー場他



新人大会ベスト4のシード4チームのうち3チームが2回戦までに敗れる波乱含みの大会であった。準決勝では攻守にバランスのとれた小山三中和喜連川中、新人大会準優勝の国本中と招待試合等で好成績を残している南河内第二中が対戦した。決勝には接戦を制した小山三中和激しい点の奪い合いを制した南河内第二中が勝ち上がった。下都賀勢同士の戦いとなった決勝は互角の立ち上がりであったが、南河内第二中が得意のセットプレイから先制点・追加点を奪い試合の主導権を握った。小山三中也反撃を試みたが、最終的には4-0というスコアで南河内第二中が優勝を果たした。夏の総体に向けて、各チームの更なる成長に期待したい。

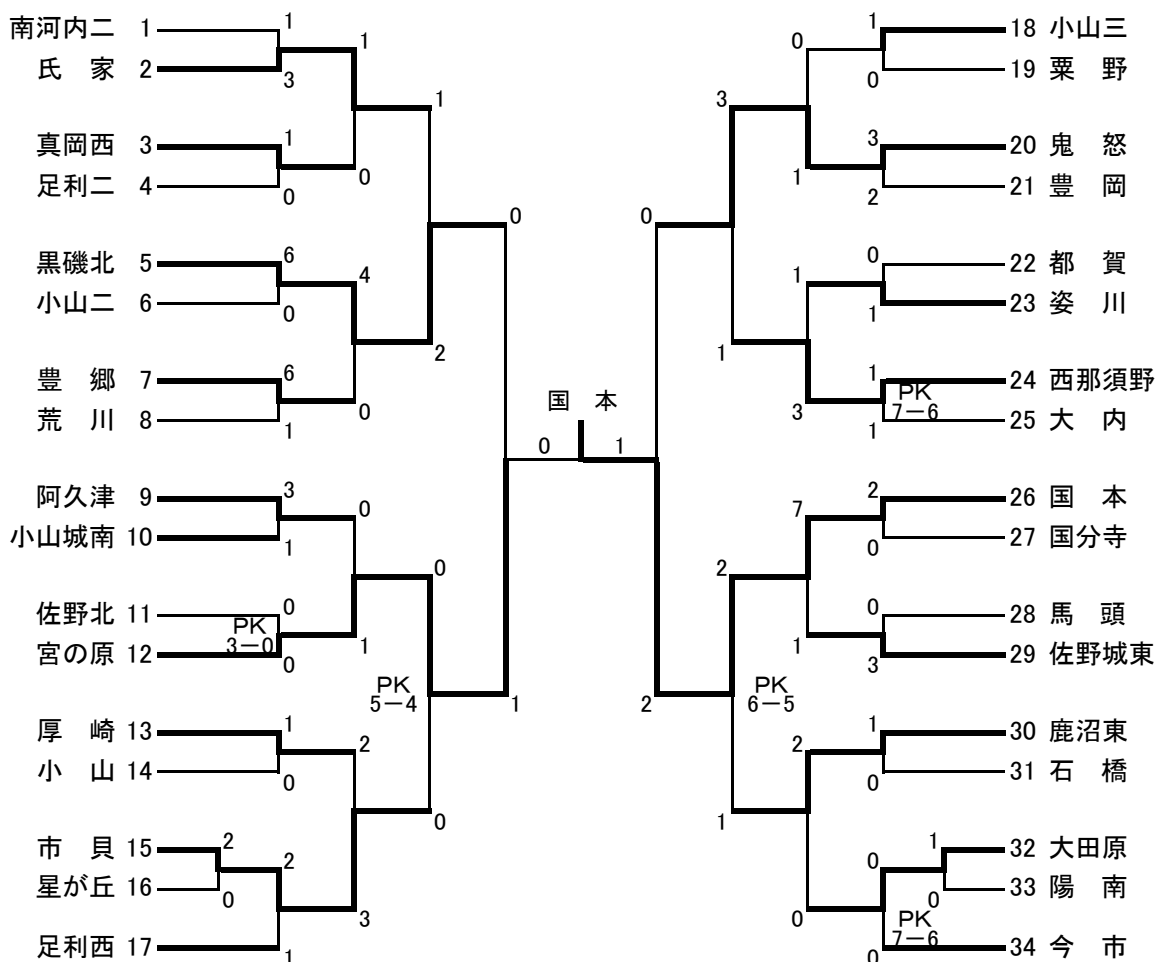
サッカー専門部の記録

サッカー専門部長 杉浦 栄
サッカー競技委員長 菅谷 昌広

平成23年度総合体育大会サッカー大会結果

期日 平成23年7月28・29・30・31日

会場 栃木県グリーンスタジアム他



春季大会に引き続き、シード4チームのうち3チームが2回戦までに敗れる混戦模様の大会となった。その中で新人大会優勝の宮の原中、新人大会準優勝の国本中、昨年度に引き続きベスト4に勝ち残った攻撃力の高い黒磯北中、一戦ごとに力をつけて勢いに乗る鬼怒中が準決勝に進出した。決勝には堅守の宮の原中と攻撃陣にタレントを擁する国本中が勝ち上がり、新人大会決勝の再現となった。お互い手の内を知り尽くしたチーム同士の対戦は一進一退の攻防となったが、国本中が延長戦前半に宮の原中DF陣の一瞬の隙をつき得点をあげた。宮の原中も反撃を試みたが得点には至らず、国本中が新人大会の雪辱を果たし優勝を決めた。両チームの関東大会での活躍を期待したい。

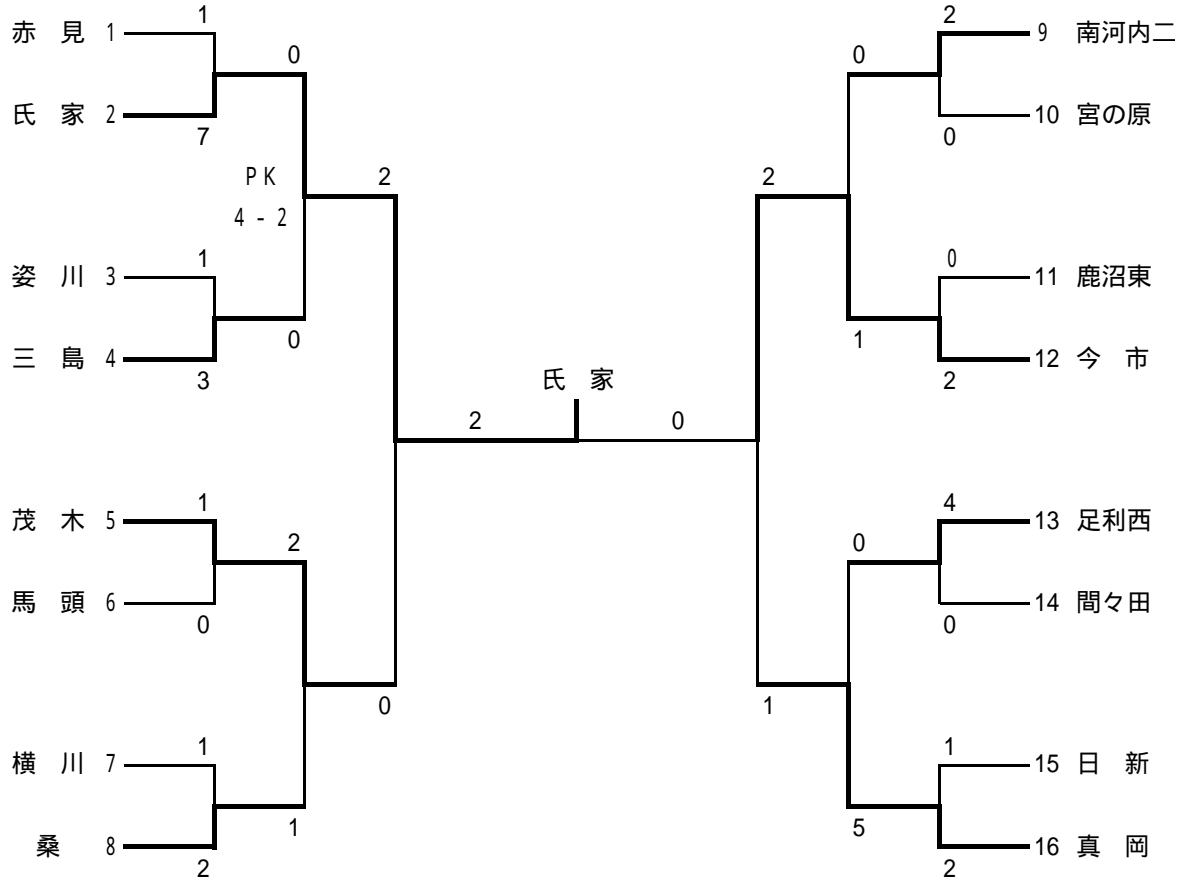
サッカー専門部の記録

サッカー専門部長 杉浦 栄
 サッカー競技委員長 菅谷 昌広

平成23年度栃木県中学校新人サッカー大会結果

期日 平成23年10月14・15日

会場 さくら鬼怒川運動公園他



新チームの活動がスタートしてから初の県大会である新人大会では、16チームによって熱戦が繰り広げられた。その中で1・2回戦を突破したのは、近年の各大会で安定した成績を残している氏家中・今市中、伝統校の真岡中、久しぶりの県大会出場を果たして勢いに乗る茂木中であった。決勝には、準決勝で立ち上がり先制点をあげ試合を優位に進めた氏家中と今市中が勝ち進んだ。決勝は粘り強い守備からサイド攻撃をしかける氏家中が、今市中の個人技を封じ優勝を飾った。来年は本県で関東大会が行われる。今後の各チームのレベルアップに期待したい。